

**WHAT IS CLAIMED IS:**

1. アニオン交換樹脂を触媒としてフェノール類とオキシラン化合物を反応させることを特徴とする芳香族エーテル類の製造方法。
2. 上記フェノール類は多価フェノール類であり、且つ合成される芳香族エーテル類はフェノール性水酸基およびアルコール性水酸基を有するものである請求項1に記載の製造方法。
3. 溶解度パラメーターが7.0～20.0の溶媒の存在下で、フェノール類とオキシラン化合物との反応を行う請求項1に記載の製造方法。
4. フェノール類がフェノールまたはクレゾールである請求項1に記載の製造方法。
5. フェノール類がカテコール類、レゾルシノール類またはハイドロキノン類である請求項1に記載の製造方法。
6. フェノール類がカテコール、レゾルシノールまたはハイドロキノンである請求項5に記載の製造方法。
7. フェノール類がビスフェノール類である請求項1に記載の製造方法。
8. フェノール類がビスフェノールA、ビスフェノールS、ビスフェノールフルオレンまたはビスクレゾールフルオレンである請求項7に記載の製造方法。
9. オキシラン化合物がエチレンオキサイド、プロピレンオキサイド、イソブチレンオキサイドまたは2,3-ブチレンオキサイドである請求項1に記載の製造方法。
10. フェノール類とオキシラン化合物との反応工程で溶媒を使用し、該反応工程後に実施

する晶析工程で使用する溶媒を、該反応工程で使用した溶媒と共通のものとする請求項1に記載の製造方法。

11. 溶解度パラメーターが7.5～12.5の溶媒を用いて晶析精製する工程を有することを特徴とする、アルコール性水酸基を有する芳香族エーテル類の製造方法。

12. 金属の含有量が100ppm未満（質量基準、以下同じ）であり、且つハロゲン元素の含有量が100ppm未満であることを特徴とする、アルコール性水酸基を有する芳香族エーテル類。